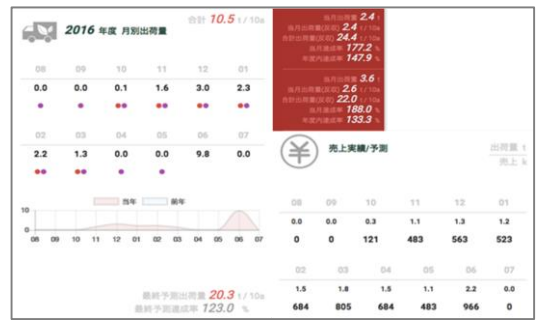


人工知能やデータを活用した経営判断の強化  
 ～笑顔になる、安心する、農業経営者の右腕サービス～

# 農家の右腕 Right ARM

ライトアームは、【人】と【仕組み】を組合せた、月額制の営農支援サービスです。  
 (ICT/IoTデータ蓄積後の経営分析に特化したサービス)



【人】現場を知る専門家による  
 経営アドバイスの仕方を設計  
 ※81パターン<sup>※</sup>の分析手法から  
 自分にあったものを選択

【仕組み】人工知能を組み込んだ  
 データ自動分析システム  
 ※このシステムを活用し、  
 様々な経営レポートを毎月送ります。



自動  
 取込



分析  
 レポート



約 10 パターン

## 農業経営者の方が抱える悩み

- エクセルに蓄積しているデータはあるが、忙しくて活かせていない。
- 現場運営のマニュアルを作りたい。
- 規模・雇用拡大にあたって経営管理が必要。



## RAが提供する3つの価値

- ① 加工の手間がなく、分析ができる。
- ② 経営の判断材料が増える。
- ③ 出力データを自ら加工も可能。

→ 経営判断の強化につながる。

# 私達の目指すのは、データ利活用による意識改革で、 農業者自身が「稼げる農業経営者」へと成長していくこと

## 【計画】

→過去の出荷量データ、インタビューなどをもとにして、産地や農家の競争戦略を作成します。

## 【見える化】

→出荷量や基礎的な管理・コストを入力し、過去の市況価格からの推定単価を用いた、推定売上や予測を可視化します。

**経営判断を強化し、  
「過去の自分を超越る」ための  
PDCAサイクル**



## 【改善】

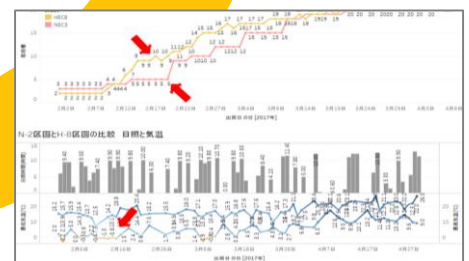
→改善箇所・理由を明確にし、経営シミュレーションによって最適化します。

## 【分析】

→様々なデータの比較により、自身の生産性・収益性を分析し、目標との乖離を明らかにします。



より稼ぐための  
プランを作成



## 農業者の方から頂いた声

- 笑顔に救われた、安心した。
- 予測が立てやすくなった。
- 経営分析やライフプランを考えるようになった。
- 定例会・営業会議での討論の幅広がった。

## 取り組み過去4年間での実績例

- 若手12名 3年間 11t→14.3t反収向上
- 某JA 高糖度トマト部会 マニュアル化
- JAグループ農業法人 圃場別生産性分析
- 金融機関 融資先サービスと連携 (17年7月リリース)

**初期費用9万円（補助制度あり） 月額 3000円（基本）**

※個別の県委託事業（産地育成）にも対応しております。

▼お問合せ先 ※各市町村の商工会経由での相談も可能

メールアドレス : [kaizen@terasuma.jp](mailto:kaizen@terasuma.jp)

電話番号 : 0537-28-7721 (株式会社エムスクエア・ラボ・担当者 金田)